

8月新着図書

野庭すずかけコミュニティーハウス

おひとり3冊まで、2週間（新着本は1週間）借りられます。

希望の糸

著者名：東野圭吾

東野圭吾「令和」初の新作書き下ろし長編ミステリー！彼は再生を願い、彼女は未来を信じた——閑静な住宅街で小さな喫茶店を営む女性が殺された。捜査線上に浮上した常連客だったひとりの男性。災害で二人の子供を失った彼は、深い悩みを抱えていた。容疑者たちの複雑な運命に、若き刑事が挑む。

美しき愚かものたちのタブロー

著者名：原田マハ

すべては一枚の絵画（タブロー）から始まった。あのモネが、ルノワールが、ゴッホが！国立西洋美術館の誕生に隠された奇跡の物語。

トリニティ

著者名：窪美澄

50年前、出版社で出会った三人が人生を賭けて求めたものとは一昭和・平成から未来へと繋ぐ希望を描き切る。

むらさきのスカートの子

著者名：今村夏子

近所に住む「むらさきのスカートの女」と呼ばれる女性が気になって仕方がない〈わたし〉は、彼女と「ともだち」になるために、自分と同じ職場で彼女が働きだすよう誘導する。『あひる』『星の子』が芥川賞候補となった話題の著者による待望の最新作。

出身成分

著者名：松岡圭祐

「驚愕のラストシーンまで巻を描く能わずの傑作である。」東えりか（書評家）「本の旅人」2019年7月号より 脱北者の証言に基づく——貴方が北朝鮮に生まれていたら、この物語は貴方の人生である この国に生を受けただけなのに、希望はどこにある——平壤郊外の保安署員クム・アンサノは11年前の殺人・強姦事件の再捜査を命じられた。犯人として収容されている男と面会し記録を検証するが、捜査の杜撰さと国家の横暴さを再認識するだけだった。実はアンサノの父は元医師。最上位階級である「核心階層」に属していたが、大物政治家の暗殺容疑をかけられ物証も自白もないまま収容されている。再捜査と父への思いが重なり、アンサノは自国の姿勢に疑問を抱き始める。そしてついに、真犯人につながる謎の男の存在にたどりつくが……。鉄壁な国家が作り出す恐怖と個人の尊厳を緻密に描き出す、衝撃の社会派ミステリ長編。

平場の月

著者名：朝倉かすみ

朝霞、新座、志木一。家庭を持ってこのへんに住む元女子たち。元男子の青砥も、このへんで育ち、働き、老いぼれていく連中のひとりである。須藤とは、病院の売店で再会した。中学時代にコクって振られた、芯の太い元女子だ。50年生きてきた男と女には、老いた家族や過去もあり、危うくて静かな世界が縷々と流れる——心のすき間を埋めるような感情のうねりを、求めあう熱情を、生きる哀しみを、圧倒的な筆致で描く、大人の恋愛小説。

渦 妹背山婦女庭訓魂結び

著者名：大島真寿美

浄瑠璃作者・近松半二の生涯を描いた比類なき名作。虚実の渦を作り出したもう一人の近松がいた。

ノーサイド・ゲーム

著者名：池井戸潤

池井戸潤最新作！2019年7月放映、ドラマ「ノーサイド・ゲーム」（TBS日曜劇場）の原作。経営戦略室から左遷された男が挑む——。低迷ラグビー部を“経済的に”立て直せ！

さよならの儀式

著者名：宮部みゆき

人騒がせなお友達、到着。子供の頃から一緒に暮らしてきたロボットとの別れの日を描いた表題作、30年前の自分と出会う「わたしとワタシ」他、宮部みゆきの新境地、少し不思議な作品集。

落花

著者名：澤田瞳子

野太い喊声、弓箭の高鳴り、馬の嘶き…血の色の花咲く戦場に、なぜかくも心震わせる至誠の音が生まれるのか！己の音楽を究めんと、幻の師を追い京から東国へ下った寛朝。そこで彼は、荒ぶる地の化身のようなもののふに出会う。——「坂東のならず者」を誰より理解したのは、後の大僧正その人だった。謀叛人・平将門と、仁和寺の梵唄僧・寛朝。男たちの魂の咆哮が響き合う歴史雄篇。俊英が描く武士の世の胎動！

